



From
the People of Japan



自動車整備技能訓練を通じた 若者雇用促進計画

シエラレオネでは若者の人口が急速に増加しており、大きな社会経済発展の可能性を秘めています。シエラレオネ政府は人的資本の開発に注力しており、中期国家開発計（2009-2023）においても、成長と繁栄のために人口ボーナスを活用することの重要性を強調しています。しかしながら、依然として若者の失業率や不完全雇用率は高い状況が続いており、若者人口の約70%が仕事を求めているとされています。

その主な原因の一つとして、国内の技術教育・職業訓練（TVET）が不十分で、労働市場のニーズに沿った知識・技能の訓練および就職支援が行われていないことが挙げられます。そのため、自動車アフターサービス産業を含む国の戦略的な産業において、適切な人材が不足しています。この問題を解消し、若者の雇用機会を拡大させるには、技能教育・職業訓練を産業界のニーズに合わせ、産学連携を促進することが重要です。

戦略と活動

「自動車整備技能訓練を通じた若者雇用促進計画」は、シエラレオネの若者の潜在能力を引き出し、自動車アフターサービス産業における人材のスキル不足解消に貢献することを目指しています。本プロジェクトは、日本政府の資金協力を受けて、シエラレオネ技術・高等教育省（MoTHE）やその他の主要なプロジェクト関係者との緊密な連携のもとに、国際連合工業開発機関（UNIDO）が実施しています。

本プロジェクトの主な目標は、若者に自動車整備および起業に関するスキル向上の機会を提供することで、意義のある雇用機会を増やすことです。本プロジェクトは、シエラレオネの開発目標と以下の活動を支援します：



需要に基づいたカリキュラムの開発：

シエラレオネ 技術・高等教育省（MoTHE）および全国技術・職業・学術賞評議会（NCTVA）との協力のもと、自動車整備士と起業家を養成するための、コンピテンス基盤型かつ需要に基づいたカリキュラムを開発し、国家認定の取得を進めています。労働市場調査や訓練ニーズ調査を現地で活動する民間企業を対象に実施し、産業界出身の専門家とともに、その結果をカリキュラムに反映しています。

対象地域



フリータウン、シエラレオネ共和国

目的

若者に対して自動車整備と起業に関するスキル習得の機会を提供することで、雇用の促進を促し、自動車産業における人材不足解消に貢献することを目指します。



期間

36か月



予算

USD3.5M



ドナー

日本国政府

実施機関

国際連合工業開発機関（UNIDO）

シエラレオネ側の 担当政府機関

技術・高等教育省



期待される成果



200

人の若者が需要に基づいた自動車整備技能を取得し、就労の可能性を高めます



200

人の若者が起業に関するスキルを取得し、適切な技能を有した人材により多くアクセスできるようになります



シエラレオの自動車産業界は、適切な技能を有した多くの若い人材にアクセスできるようになります



産学連携が強化され、若者の就労への移行を促進します



シエラレオネにおける自動車整備技能訓練の中核拠点となる施設の整備：

フリータウンのフェリージャンクションにある政府職業訓練センター（GTI）において、トレーニング機材や道具、また環境に配慮した太陽光発電システムなど最新の設備を導入することで、センター・オブ・エクセレンスとしての施設整備を進めます。加えて、GTIの指導員は、シエラレオネ内外（ガーナ、日本、ケニア、南アフリカ）で専門的な技術と教育法のトレーニングを受け、知識とスキルを向上させます。また、GTIのマネジメントスタッフも、中核拠点を持続的に運営する上での能力を習得するため、トレーニングを受講します。



若者に対する技能教育・職業訓練の提供：

中核拠点となるGTIは、特に女性や社会的に脆弱な立場にある人々を対象に、質の高い自動車整備および起業に関する教育・訓練の場を提供します。また、雇用や起業を促すために、GTIにキャリアセンターを設立します。キャリアセンターでは、ビジネスコーチングの提供や、学生間での自己学習グループの活用を促進します。さらには、自動車ディーラーなどとの提携関係を構築し、学生が実務を経験する機会や就職斡旋支援を行います。こういった教育・訓練及びキャリア支援が、期待する成果に結びついているかを図るために、モニタリングシステムを導入します。

お問い合わせ先

✉ p.jatalian@unido.org
✉ sl-automotive-skills@unido.org
🌐 www.unido.org

📍 IOM building 18A
New Signal Hill Road
Freetown, Sierra Leone



詳細はプロジェクトのウェブサイトへ

プロジェクトの関係者

- 全国技術・職業・学術賞評議会
- 青少年省
- 国家青年委員会
- シエラレオネ道路安全局
- 民間企業